



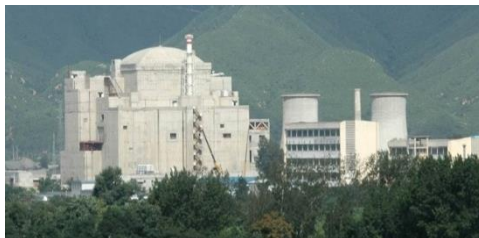
3. 各国の高速炉サイクル技術と開発実績・今後の開発計画 中国(1/2)



◆ ロシア技術を輸入

● 現在、**実験炉CEFR**を試運転中

- ✓ 2010年7月初臨界、2011年7月初送電(40%出力)
- ✓ 2014年3月出力上昇試験再開、5月40%出力試験終了、12月に100%出力達成
- ✓ 現在は UO_2 燃料(ロシアからの輸入)、2017年までにMOX燃料の試験体(中国国内で製造予定)を装荷予定



実験炉CEFR

(2万kWe、プール型) 2010年～

- 再処理パイロットプラント(50-80t/y; UO_2 燃料): 運転中
- 実験室規模のMOX燃料製造施設(0.5t/y): 建設中(FR13 開催時点:2013.3)
- ロシアとの協力により、原型炉をスキップして実証炉(MOX燃料)を導入し早期実用化を目指す方向に変更 [2010年3月、ロシアと**80万kW級の実証炉(BN-800の技術)**をツインプラントで建設するための覚書に署名](無期延期との情報もある)



3. 各国の高速炉サイクル技術と開発実績・今後の開発計画 中国(2/2)



- 一方、自主技術で**実証炉CFR-600** (60万kWe; MOX燃料) を開発中で、2025年までに建設完了予定。
- 2020年 工業規模のMOX燃料製造施設 (20t/y) を運転開始予定
- 2025年頃 湿式再処理施設(酸化物燃料; 800t/y) の運転開始予定
- 2028年 高増殖の実証炉(金属燃料; 100万~150万kWe) の運転開始予定
- 2030年頃から実用炉(MOX燃料; 金属燃料) を導入開始予定
- 2030年頃のMOX燃料再処理施設(50t/y) 運転開始を検討中